

平成21年3月18日

平成20年度におけるニューツーリズムの実施状況について ～新たな形態の旅行市場の活性化を目指して～

国内旅行需要の拡大のためには、旅行ニーズの変化、とりわけ「体験型」「交流型」ニーズの高まりを踏まえ、地域資源を活用した新たな形態の旅行商品（長期滞在型観光、グリーン・ツーリズム等の「ニューツーリズム」旅行商品）の創出と流通を促進することが必要です。

このため、九州運輸局では、管内各地域の地域密着型のニューツーリズムに係る取組について、実証事業（モニターツアー）に対する支援を行うとともに、ニューツーリズム旅行商品の流通促進に関する説明会や課題、方向性を明らかにするフォーラムを開催するなど、九州におけるニューツーリズムの普及促進を図ってきたところです。

平成20年度、九州においては、国土交通省のニューツーリズム創出・流通促進事業の採択を受け、グリーン・ツーリズム（福岡）、ヘルスツーリズム（小浜、八代、別府、指宿）文化観光（天草）産業観光（佐世保）の7事業が実施され、九州各地から274名が参加しました。（詳細は別紙参照）

また、当局では、地域の関係者等と連携して、九州における長期滞在型観光（九州型ロングステイ）の普及促進の可能性を平成18年度から検討して参りましたが、平成20年度は、8地域12地区（朝倉、別府、竹田、阿蘇、山鹿、綾、五ヶ瀬・高千穂、西海（佐世保・波佐見・平戸・小値賀・上五島））で、温泉、史跡、陶芸・農業体験など地域の特色を活かした滞在プランが展開され、115名が「ゆったり滞在型」の旅を楽しみました。（詳細は別紙参照）

以上のように、九州におけるニューツーリズムの創出・流通への取組は、徐々に広がってきていますが、九州運輸局としては、平成20年度事業で得られた成果や課題等を整理、分析し、引き続き、ニューツーリズムの推進に努めて参ります。

〈 問い合わせ先 〉

九州運輸局企画観光部観光地域振興課

担当：山口・麦谷

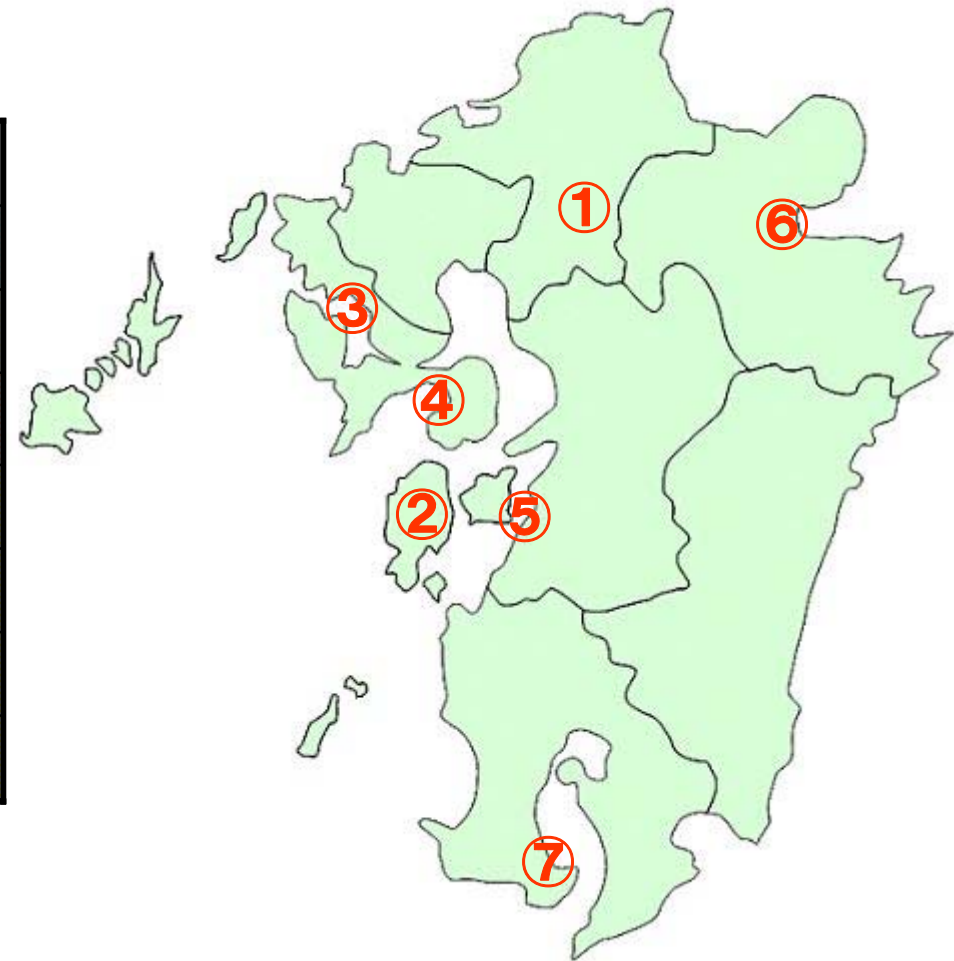
電話：092-472-2920

平成20年度におけるニューツーリズムの実施状況について

ツーリズムの区分	県（地域）	ツアータイトル	概要	催行日程	参加人員
グリーン・ツーリズム	福岡県(うきは)	「大豆は畑のお肉！！」大豆知っとこ体験ツアー	「畑のお肉」と称される大豆を通じて栽培の過程やその大豆から出来る様々な加工品について知ってもらい、収穫体験や料理教室を通して食に対する理解を深める。	平成20年9月28日(種まき)、平成20年12月7日(収穫)の2回	14人
文化観光	熊本県(天草)	「ツウも唸る」天草新グルメ紀行	「天草大王」や「デコポン」といった天草の特産を活かし、美しい海と温暖な気候、豊かな作物とそれを作り出す穏やかな人々等、食材に恵まれた天草の旬をハイレベルな調理法で食すツアー。同時に生産者との交流を含めた「食材供給地」ならではの内容。	平成21年1月20日～21日(1泊2日)	19人
産業観光	長崎県(佐世保)	佐世保市における近代化産業遺産見学と周辺観光	戦後の高度経済成長を支えてきた重要な近代化遺産佐世保重工業の造船所について、地元工場のOBがガイドとなり連綿と受け継がれている造船設備と技術を歴史的背景を踏まえながら案内する。また、数キロ離れた原生自然が残るリアス式海岸の西海国立公園も体験。	平成21年1月26日	44人
ヘルスツーリズム	長崎県(小浜)	「温泉、海に沈む夕日、健康食、町歩き」	温泉医の講話・指導により熱量日本一の温泉に入浴し、ヘルシーな食事(小浜チャンポン)と癒し(夕日と森林浴)による最大の相乗効果を得ることができる。	平成21年1月17日～18日(1泊2日)	26人
	熊本県(八代)	ココロもカラダも元気になる健康鉄道の旅	沿線の「風景」「自然」「食」「温泉」「健康増進のための体験メニュー」「健康増進施設」を総合的に連携させた「日本初の健康鉄道」肥薩おれんじ鉄道のヘルスツーリズム事業。九州新幹線のストロー現象により、おれんじ鉄道沿線観光地の衰退化が顕在しており、活性化の取り組みにより鉄道利用の促進を図ることを主目的とする。	平成21年1月16日～17日(1泊2日)	21人
	大分県(別府)	禁煙でキレイプログラム	医学分野と連携し旅行を禁煙のきっかけづくりとしたツアー。ツアー実施後の禁煙効果の追求と旅行後のフォローも行う。	平成21年1月29日～30日(1泊2日)	10人
	鹿児島県(指宿)	「指宿だヨ！全員集合」	指宿の資源である砂むし温泉入浴や地域の健康食、体験ウォーキングなど体験を、事前研修や専門家からの指導、健康チェックなどを組み入れた健康と滞在型の旅行	平成20年12月23日～26日(3泊4日)	140人
ロングステイ	福岡県(朝倉)、長崎県(佐世保・波佐見・平戸・小値賀・上五島)、熊本県(阿蘇・山鹿)、大分県(別府・竹田)、宮崎県(綾・五ヶ瀬・高千穂)	おとなの長旅・九州	長期滞在型観光/二地域居住のマーケット創造のため九州の8地域12地区と民間事業者等でコンソーシアムを設立し、受入れ地のコンシェルジュの設置、体験プログラムづくり、大都市圏への情報発信によりモニターツアーの受け入れを行い、参加者の満足度や環境整備等ニーズ分析によって受入れ地の体制を確立し、需要の拡大、地域の活性化を図る。	平成20年9月～平成21年3月の間	115人

平成20年度「ニューツーリズム創出・流通促進事業」実証事業実施地域

国土交通省 採択事業	
①	福岡県うきは グリーン・ツーリズム
②	熊本県天草 文化観光
③	長崎県佐世保 産業観光
④	長崎県小浜 ヘルスツーリズム
⑤	熊本県八代 ヘルスツーリズム
⑥	大分県別府 ヘルスツーリズム
⑦	鹿児島県指宿 ヘルスツーリズム



参考事例

大豆知っとこ！体験ツアー
福岡県(うきは)

成果

単なる収穫体験だけでなく、昔ながらの道具を使用するなど、従来の旅行にはない「新しさ」を感じた方が多く、参加者の満足度は高かった。

課題

募集の際に、商品の魅力がなかなか伝わらなかった。
 今後は、参加者が魅力を感じ、目に留まるようなツアーを企画しチラシ等を作成する必要を感じた。

グリーン・ツーリズム



ツアー募集パンフレット



昔の道具を使用した畑での作業

天草新グルメ紀行
熊本県(天草)

成果

「天草は旨い。」というイメージの定着を目指し取組を行った。いわゆる天草の観光地ではなく、生産地や飼育現場等のツアーであったが、目新しさがあり、大好評であったことから地元としても自信を深める結果となった。

課題

料理や提供方法を地元で活かしていくためには、組織による継続した取組が必要であり、飲食店、旅館、ホテル等施設経営者との連携が必要と思われる。

文化観光



天草大王飼育現場見学



デコボン生産現場視察

砂むし温泉体験・滞在型観光開発事業「指宿だヨ！全員集合」
鹿児島県(指宿)

成果

初めての企画として指宿滞在型宿泊プランを実施したところ、大手旅行代理店が本企画と連携したツアーを造成し、全体として、当初目標(200名)を大きく上回る460名の参加があり、好評であった。

課題

砂むし体験においては満足度が高く、今後はこの利用促進を十分活用すべきと思われる。

ヘルスツーリズム



砂むし体験の様子



指宿がもっと好きになる講演会